


桃太郎伝説のルーツとなる古代山城

鬼城山



指定区分	国指定史跡
読みかた	きのじょうさん
所在地	総社市黒尾・奥坂
指定年月日	昭和61年3月25日
解説	標高約400mの高台にある古代山城。城内は約30haに及ぶ。鬼城山の山頂の周囲2.8キロメートルを石垣・土塁による幅約7m、高さ約6mの城壁が取り巻いている。城内には倉庫跡などの建物の礎石がある。東西南北の4か所に城門がある。
アクセス方法	JR服部駅から車25分(鬼城山ビジターセンター)
公開状況	自由 / 【鬼城山ビジターセンター】開場: 8:30~17:15 / 休館: 月曜日(祝日の場合は翌日) / 無料 / 問: 0866-99-8566
設備	鬼城山ビジターセンター 
備考	岡山を代表する古代山城です。平成13年度から西門の復元をはじめとする史跡整備が行われました。日本100名城に選ばれています。

きつずページ



していくぶん (指定区分)	国指定史跡
ぶんかざいめい (文化財名)	鬼城山
よみかた	きのじょうさん
しよざいち (所在地)	総社市黒尾・奥坂
していたひ (指定した日)	昭和61年3月25日
せつめい	桃太郎(ももたろう)の鬼ヶ島(おにがしま)のモデルになったといわれている古代山城(こだいやましろ)です。山頂(さんちょう)の周辺(しゅうへん)は高さ6メートルもある壁(かべ)で取(と)りかこまれており、その長さはおよそ3キロメートルにもおよびます。東西南北(とうざいなんぼく)の4か所(しよ)にお城の門があります。